

財務諸表等

平成24年度
(第9期事業年度)

自：平成24年 4月 1日
至：平成25年 3月 31日

独立行政法人 国立病院機構

目 次

1. 貸借対照表	1
2. 損益計算書	3
3. キャッシュ・フロー計算書	7
4. 損失の処理に関する書類	9
5. 行政サービス実施コスト計算書	10
6. 注記事項	11
7. 附属明細書	21
(1) 固定資産の取得、処分、減価償却費（「第87特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第91資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細	
(2) たな卸資産の明細	
(3) 有価証券の明細	
(4) 長期貸付金の明細	
(5) 長期借入金の明細	
(6) 独立行政法人国立病院機構債券の明細	
(7) 引当金の明細	
(8) 貸付金等に対する貸倒引当金の明細	
(9) 退職給付引当金の明細	
(10) 資産除去債務の明細	
(11) 資本金及び資本剰余金の明細	
(12) 積立金の明細	
(13) 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細	
(14) 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細	
(15) 役員及び職員の給与の明細	
(16) 開示すべきセグメント情報	
(17) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	
8. 添付資料	
(1) 決算報告書	31
(2) 監事の意見	33
(3) 会計監査人の意見	35
(4) 施設別財務書類	(別冊1)
(5) 事業報告書	(別冊2)

財務諸表

貸借対照表
(平成25年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
資産の部			
I 流動資産			
現金及び預金		45,737,704,442	
有価証券		136,096,985,300	
医業未収金	142,808,645,012		
貸倒引当金	△ 594,864,277	142,213,780,735	
未収金		4,095,940,183	
医薬品		3,820,078,291	
診療材料		1,642,590,556	
給食用材料		155,974,787	
貯蔵品		561,474,766	
前払費用		165,462,348	
未収収益		20,630,843	
その他流動資産		408,475,049	
流動資産合計			334,919,097,300
II 固定資産			
1 有形固定資産			
建物	611,649,731,568		
減価償却累計額	△ 220,602,633,480		
減損損失累計額	△ 7,160,977,746	383,886,120,342	
構築物	27,688,209,316		
減価償却累計額	△ 12,120,719,600		
減損損失累計額	△ 301,854,280	15,265,635,436	
医療用器械備品	193,291,570,674		
減価償却累計額	△ 121,439,948,125		
減損損失累計額	△ 82,361,483	71,769,261,066	
その他器械備品	48,581,845,272		
減価償却累計額	△ 27,721,743,345		
減損損失累計額	△ 44,512,655	20,815,589,272	
車両	990,239,705		
減価償却累計額	△ 586,688,443		
減損損失累計額	△ 207,828	403,343,434	
放射性同位元素	52,095,452		
減価償却累計額	△ 19,550,242	32,545,210	
土地	474,474,439,162		
減損損失累計額	△ 2,908,960,473	471,565,478,689	
建設仮勘定		8,323,830,074	
その他有形固定資産		63,703,000	
有形固定資産合計			972,125,506,523
2 無形固定資産			
特許権		10	
借地権		6,450,000	
ソフトウェア		19,669,118,704	
電話加入権		203,294,304	
その他無形固定資産		754,714,655	
無形固定資産合計			20,633,577,673
3 投資その他の資産			
長期貸付金		1,208,011,600	
破産更生債権等	2,252,800,545		
貸倒引当金	△ 2,252,800,545	0	
長期前払費用		150,097,189	
災害備蓄在庫		136,443,592	
その他投資資産		32,000,300	
投資その他の資産合計			1,526,552,681
固定資産合計			994,285,636,877
資産合計			1,329,204,734,177

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
負債の部			
I 流動負債			
運営費交付金債務		183,800,000	
預り施設費		17,331,122	
預り補助金等		30,211,037	
預り寄附金		1,091,275,712	
一年以内返済長期借入金		40,020,942,656	
買掛金		31,911,258,085	
未払金		75,886,972,718	
一年以内支払リース債務		8,199,016,738	
未払費用		895,984,731	
未払消費税等		237,374,800	
預り金		3,287,146,300	
前受収益		24,103,323	
引当金			
賞与引当金	24,443,702,829		
損害補償損失引当金	883,031,930		
災害損失引当金	559,500,185	25,886,234,944	
一年以内履行資産除去債務		6,469,050	
その他流動負債		3,125,569,561	
流動負債合計			190,803,690,777
II 固定負債			
資産見返負債			
資産見返運営費交付金	2,121,809,610		
資産見返補助金等	8,805,223,664		
資産見返寄附金	1,993,192,232		
建設仮勘定見返施設費	22,240,000		
資産見返物品受贈額	42,783,741	12,985,249,247	
長期借入金		417,843,209,432	
長期未払金		501,581,751	
引当金			
退職給付引当金		276,475,070,502	
リース債務		13,989,088,816	
資産除去債務		415,710,469	
その他固定負債		569,902,825	
固定負債合計			722,779,813,042
負債合計			913,583,503,819
純資産の部			
I 資本金			
政府出資金		208,174,739,674	
資本金合計			208,174,739,674
II 資本剰余金			
資本剰余金		226,705,742,560	
損益外減価償却累計額(一)		△ 18,306,219,450	
損益外減損損失累計額(一)		△ 715,918,364	
資本剰余金合計			207,683,604,746
III 繰越欠損金			
当期末処理損失		△ 237,114,062	
(うち当期総利益)	(41,872,785,124)	
繰越欠損金合計			△ 237,114,062
純資産合計			415,621,230,358
負債純資産合計			1,329,204,734,177

損 益 計 算 書
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
経常収益		
I 診療業務収益		
医業収益		
入院診療収益	685,984,309,310	
室料差額収益	10,992,624,705	
外来診療収益	152,542,146,257	
保健予防活動収益	3,507,166,260	
その他医業収益	4,691,745,973	
保険等査定減(一)	△ 2,526,992,610	
運営費交付金収益		855,190,999,895
資産見返運営費交付金戻入		530,925,610
補助金等収益		
補助金等収益	2,040,271,500	
資産見返補助金等戻入	1,103,199,396	3,143,470,896
寄附金収益		
寄附金収益		392,163,475
資産見返物品受贈額戻入		4,249,686
施設費収益		62,868,820
その他診療業務収益		4,907,609,222
診療業務収益合計		864,232,287,604
II 教育研修業務収益		
看護師等養成所収益		4,270,021,306
研修収益		112,992,793
運営費交付金収益		
運営費交付金収益		636,273,930
補助金等収益		
補助金等収益	31,663,000	
資産見返補助金等戻入	5,261,312	36,924,312
寄附金収益		
寄附金収益		1,605,250
施設費収益		670,655
その他教育研修業務収益		21,418,101
教育研修業務収益合計		5,079,906,347
III 臨床研究業務収益		
研究収益		6,273,361,281
運営費交付金収益		
運営費交付金収益	2,784,706,804	
資産見返運営費交付金戻入	253,920,279	3,038,627,083
補助金等収益		
補助金等収益	3,691,000	
資産見返補助金等戻入	4,097,845	7,788,845
寄附金収益		
寄附金収益	388,423,528	
資産見返寄附金戻入	12,848,390	401,271,918
その他臨床研究業務収益		48,996,195
臨床研究業務収益合計		9,770,045,322
IV その他経常収益		
財務収益		
受取利息		291,371,288
土地建物等貸付料収入		872,327,917
宿舍貸付料収入		861,783,894
運営費交付金収益		
運営費交付金収益		25,820,732,916
補助金等収益		
補助金等収益		5,465,000
寄附金収益		
寄附金収益		1,545,000
その他経常収益		1,519,632,991
その他経常収益合計		29,372,859,006
経常収益合計		908,455,098,279

科 目	金 額		
経常費用			
I 診療業務費			
給与費			
給料	297,314,630,088		
賞与	50,555,768,986		
賞与引当金繰入額	21,030,411,360		
退職給付費用	44,624,867,644		
法定福利費	19,022,169,059	432,547,847,137	
材料費			
医薬品費	118,561,789,617		
診療材料費	69,081,291,008		
医療消耗器具備品費	5,025,247,441		
給食用材料費	10,424,033,977	203,092,362,043	
委託費			
検査委託費	5,533,477,882		
給食委託費	6,297,893,155		
寝具委託費	1,334,366,479		
医事委託費	9,357,893,422		
清掃委託費	2,953,305,360		
保守委託費	3,671,926,956		
その他の委託費	10,898,369,049	40,047,232,303	
設備関係費			
減価償却費	56,237,406,735		
修繕費	7,647,299,283		
器機賃借料	10,024,427,148		
地代家賃	331,874,321		
固定資産税等	270,404,063		
器機保守料	11,301,006,042		
器機設備保険料	144,920		
車両関係費	102,937,056		
P F I 費用	3,605,742	85,919,105,310	
研究研修費		339,002,096	
経費			
福利厚生費	286,098,370		
旅費交通費	1,500,590,642		
通信費	1,095,343,568		
消耗品費	6,664,073,611		
消耗器具備品費	3,729,812,721		
水道光熱費	18,667,198,577		
患者諸費	1,104,780,581		
租税公課	961,850,104		
医業貸倒損失	14,404,205		
貸倒引当金繰入額	249,057,944		
低価法評価損	8,773,749		
その他	2,955,655,021	37,237,639,093	
診療業務費合計			799,183,187,982
II 教育研修業務費			
看護師等養成所運営費			
給与費			
給料	2,941,707,997		
賞与	557,762,162		
賞与引当金繰入額	240,802,830		
退職給付費用	452,047,894		
法定福利費	181,228,762	4,373,549,645	
経費			
福利厚生費	856,057		
臨床実習協力費	75,716,878		
旅費交通費	68,117,644		
通信費	31,314,378		
消耗品費	158,724,417		
消耗器具備品費	150,842,192		

科 目	金 額		
生徒関連諸費	196,340,917	1,412,395,093	
水道光熱費	245,043,806		
減価償却費	103,544,776		
その他	381,894,028		
研修活動費		113,012,691	
給与費			
給料	81,046,988		
賞与	15,160,635		
賞与引当金繰入額	4,059,660		
退職給付費用	7,398,862		
法定福利費	5,346,546		
経費			
福利厚生費	27,500		
旅費交通費	238,773,559		
通信費	6,192,630		
消耗品費	31,281,203		
消耗器具備品費	29,381,979		
水道光熱費	68,221,483		
減価償却費	68,137,666		
その他	125,811,162	567,827,182	
教育研修業務費合計		6,466,784,611	
III 臨床研究業務費		6,481,716,721	
給与費			
給料	4,557,504,734		
賞与	792,454,199		
賞与引当金繰入額	325,791,298		
退職給付費用	446,578,697		
法定福利費	359,387,793		
材料費			
医薬品費	548,553,910		
研究材料費	128,517,180		
研究用消耗器具備品費	180,185,791		857,256,881
経費			
福利厚生費	1,443,470		
旅費交通費	752,549,992		
通信費	65,315,109		
消耗品費	527,378,865		
消耗器具備品費	799,951,087		
水道光熱費	186,933,196		
委託費	773,246,523		
減価償却費	488,907,854		
その他	931,927,263	4,527,653,359	
臨床研究業務費合計		11,866,626,961	
IV 一般管理費		29,173,274,207	
給与費			
給料	1,526,632,544		
役員報酬	66,917,596		
賞与	290,048,689		
賞与引当金繰入額	130,622,461		
退職給付費用	26,985,317,800		
法定福利費	173,735,117		
経費			
福利厚生費	6,166,675		
旅費交通費	101,699,504		
通信費	26,676,786		
消耗品費	56,850,133		
消耗器具備品費	6,771,279		
水道光熱費	20,329,128		
賃借料	16,191,967		

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
租税公課	35,132,888		
減価償却費	25,321,158		
その他	188,610,261	483,749,779	
一般管理費合計			29,657,023,986
V その他経常費用			
財務費用			
支払利息	8,891,101,378		
支払手数料	267,564,283	9,158,665,661	
その他経常費用		2,297,852,001	
その他経常費用合計			11,456,517,662
経常費用合計			858,630,141,202
経常利益			49,824,957,077
臨時利益			
固定資産売却益			6,671,156
その他臨時利益			234,072,860
			240,744,016
臨時損失			
固定資産売却損			70,820,719
固定資産除却損			2,240,287,860
固定資産減損損失			3,336,921,814
損害補償損失引当金繰入額			883,031,930
賠償金等負担額			557,296,365
その他臨時損失			1,104,557,281
			8,192,915,969
当期純利益			41,872,785,124
当期総利益			41,872,785,124

キャッシュ・フロー計算書
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
診療業務活動によるキャッシュ・フロー	
医業収入	854,667,955,421
補助金等収入	6,818,913,750
補助金等の精算による返還金の支出	△ 2,558,693
寄附金収入	197,817,930
その他の収入	5,200,519,118
人件費支出	△ 411,255,007,716
材料の購入による支出	△ 204,088,373,845
その他の業務支出	△ 105,154,864,567
小計	146,384,401,398
教育研修業務活動によるキャッシュ・フロー	
看護師等養成による収入	4,268,203,906
研修による収入	82,737,057
運営費交付金収入	636,273,930
補助金等収入	38,194,000
寄附金収入	1,180,000
その他の収入	44,721,516
人件費支出	△ 4,262,383,559
その他の業務支出	△ 1,798,600,526
小計	△ 989,673,676
臨床研究業務活動によるキャッシュ・フロー	
研究による収入	5,166,637,001
運営費交付金収入	3,057,655,023
補助金等収入	4,807,250
寄附金収入	494,388,140
その他の収入	54,218,379
人件費支出	△ 6,252,052,655
材料の購入による支出	△ 883,722,064
その他の業務支出	△ 4,146,601,426
小計	△ 2,504,670,352
その他の業務活動によるキャッシュ・フロー	
運営費交付金収入	24,899,633,047
補助金等収入	2,221,000
寄附金収入	1,545,000
その他の収入	3,547,349,367
人件費支出	△ 51,967,129,610
その他の業務支出	△ 6,847,669,981
小計	△ 30,364,051,177
利息の受取額	287,504,155
利息の支払額	△ 9,031,164,826
業務活動によるキャッシュ・フロー	103,782,345,522
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の戻入による収入	12,500,000,000
定期預金の預入による支出	△ 12,500,000,000
有価証券の売却による収入	401,900,000,000
有価証券の取得による支出	△ 425,900,000,000
有形固定資産の売却による収入	164,481,298
有形固定資産の取得による支出	△ 71,582,590,418
無形固定資産の取得による支出	△ 6,094,779,990
施設費による収入	907,155,950
施設費の精算による返還金の支出	△ 160,310,500
資産除去債務の履行による支出	△ 20,352,319

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
貸付金の回収による収入	65,125,800
貸付金による支出	△ 730,626,600
その他の投資活動による収入	1,109,750
その他の投資活動による支出	△ 1,197,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 101,451,984,829
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
債券の償還による支出	△ 2,000,000,000
長期借入れによる収入	25,000,000,000
長期借入金の返済による支出	△ 42,108,471,656
リース債務償還による支出	△ 8,552,000,449
PFI債務償還による支出	△ 46,267,396
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 27,706,739,501
Ⅳ 資金増加額	△ 25,376,378,808
Ⅴ 資金期首残高	58,614,083,250
Ⅵ 資金期末残高	33,237,704,442

損失の処理に関する書類
 (平成25年10月15日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
I 当期末処理損失			△237,114,062
当期総利益		41,872,785,124	
前期繰越欠損金	△42,109,899,186		
II 次期繰越欠損金			△237,114,062

行政サービス実施コスト計算書
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
I 業務費用		
(1) 損益計算書上の費用		
診療業務費	799,183,187,982	
教育研修業務費	6,466,784,611	
臨床研究業務費	11,866,626,961	
一般管理費	29,657,023,986	
その他経常費用	11,456,517,662	
臨時損失	8,192,915,969	866,823,057,171
(2) (控除) 自己収入等		
診療業務収益	△860,490,772,592	
教育研修業務収益	△4,406,037,450	
臨床研究業務収益	△6,495,309,886	
その他経常収益	△3,546,661,090	
臨時利益	△240,744,016	△875,179,525,034
業務費用合計		△8,356,467,863
II 損益外減価償却相当額		2,412,170,276
III 損益外減損損失相当額		235,709,914
IV 損益外除売却差額相当額		9,049,727
V 機会費用		
国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	50,105,566	
政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用	2,338,521,397	2,388,626,963
VI 行政サービス実施コスト		△3,310,910,983

注 記 事 項

I. 重要な会計方針

1. 運営費交付金収益の計上基準

業務達成基準を採用しております。

2. 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建 物	2	～	47年
構築物	2	～	68年
医療用器械備品	2	～	15年
その他器械備品	2	～	15年
車 両	2	～	6年
放射性同位元素	2	～	23年

また、特定の償却資産（独立行政法人会計基準第87）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づいております。

3. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

役職員の退職給付に備えるため、役員については独立行政法人国立病院機構役員退職手当規程に基づく期末要支給額を、また、職員については当該事業年度末における退職給付債務及び恩給制度期間を有する退職職員の負担金である整理資源に関する債務を計上しております。

ただし、独立行政法人化前に発生した役職員の退職給付のうち、運営費交付金により財源措置がなされる額については、退職給付に係る引当金は計上しておりません。

なお、「被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律」（平成24年法律第63号）が、平成24年8月22日に公布されたことにより、当法人が負担する退職共済年金に係る整理資源負担金は、将来減額されることが見込まれます。

しかしながら、整理資源に係る退職給付債務については、「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」並びに「「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」に関するQ&A」に基づき、5年に1度の財政再計算の際に見積もられた額を基礎として計算しているため、整理資源に係る退職給付引当金には、当該減額の影響が反映されておりません。

4. 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

5. 賞与引当金の計上基準

役員に対して支給する業績年俸及び職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

6. 損害補償損失引当金の計上基準

医療賠償等による損害賠償金の支払に備えるため、個別に発生可能性を検討し、その経過等の状況に基づき損失負担見込額を計上しております。

7. 災害損失引当金の計上基準

震災により被災した資産の原状回復費用等の支出に備えるため、当事業年度末における見積額を計上しております。

8. 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券については、償却原価法によっております。

9. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 医薬品

最終仕入原価法に基づく低価法

(2) 診療材料

最終仕入原価法に基づく低価法

(3) 給食用材料

最終仕入原価法に基づく低価法

(4) 貯蔵品

金券類は個別法、その他は最終仕入原価法に基づく低価法

10. 債券発行差額の償却方法

債券発行差額は、債券の償還期間にわたって定額法により償却しております。

11. 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

(1) 国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃貸料等を参考に計算しております。

(2) 政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の平成25年3月末利回りを参考に0.560%で計算しております。

(3) 政府又は地方公共団体からの無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の平成25年3月末利回りを参考に0.560%で計算しております。

1 2. リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

1 3. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

1 4. 固定資産の減損の処理方法

固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））および「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。

また、独立行政法人国立病院機構の業務運営並びに財務及び会計に関する省令（平成16年厚生労働省令第77号）により、減価に対応すべき収益の獲得が予定されていないと認められる償却資産については、固定資産減損損失は計上せず、資産の減損額と同額を資本剰余金に対する控除として計上しております。

II. 貸借対照表

1. 運営費交付金から充当されるべき退職一時金に係る退職給付引当金の見積額
102,635,578,630円

2. 運営費交付金から充当されるべき退職共済年金に係る恩給負担金の見積額
228,013,000円

3. 金融商品関係

(1) 金融商品の状況に関する事項

当機構は、資金運用については短期的な預金及び公債に限定し、また、資金調達については財政融資資金からの借入及び財投機関債の発行によっております。

診療報酬債権に係る回収リスクは、収入管理事務要領等に沿ってリスク低減を図っております。また、投資有価証券は、独立行政法人通則法第47条の規定等に基づき、公債のみを保有しており株式等は保有しておりません。

借入金等の使途は事業投資資金であり、主務大臣により認可された資金計画に沿って、資金調達を行っております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：百万円)

区 分	貸借対照表 計上額	時 価	差 額
(1)現金及び預金	45,737	45,737	—
(2)有価証券	136,096	136,103	6
満期保有目的債券	1,996	2,003	6
譲渡性預金	134,100	134,100	—
(3)医業未収金	142,808	142,808	—
(4)買掛金	(31,911)	(31,911)	(—)
(5)未払金	(75,886)	(75,886)	(—)
(6)長期借入金	(457,864)	(479,811)	(21,946)
(7)リース債務	(22,188)	(22,147)	(△40)

(注1) 負債に計上されているものは () で示しております。

(注2) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券等に関する事項

(1) 現金及び預金、(3) 医業未収金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 有価証券

満期保有目的債券の時価については、債券は取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっております。

譲渡性預金については、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しいことから、帳簿価額によっております。

(4) 買掛金, (5) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しいことから、帳簿価額によっております。

(6) 長期借入金, (7) リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

なお、リース債務の貸借対照表計上額は利子を含んでおります。

Ⅲ. 損益計算書

1. 国又は地方公共団体からの受託による収益の科目別内訳

① その他診療業務収益	610,561,951円
② 研修収益	33,480,533円
③ 研究収益	15,443,070円
合 計	<u>659,485,554円</u>

2. 受取利息の内訳

① 受取利息	27,151,922円
② 有価証券利息	264,219,366円
合 計	<u>291,371,288円</u>

3. 固定資産売却益の内訳

① 医療用器械備品	6,601,849円
② 車 両	69,307円
合 計	<u>6,671,156円</u>

4. 固定資産売却損の内訳

① 土 地	68,041,341円
② 構築物	1,091,579円
③ 医療用器械備品	1,590,980円
④ 車 両	96,819円
合 計	<u>70,820,719円</u>

5. 固定資産減損損失

(1) 減損損失の金額及び内訳

(単位：円)

用 途	場 所	減 損 損 失		
		建 物	その他	計
遊休資産(A) (病棟等)	青森県青森市浪岡 大字女鹿沢字平野 155 外65箇所	3,099,529,405	237,392,409	3,336,921,814
小 計	(固定資産減損損失)	3,099,529,405	237,392,409	3,336,921,814
遊休資産(B) (治験管理棟等)	新潟県新潟市西区 真砂1 外13箇所	235,709,488	426	235,709,914
小 計	(資本剰余金から控除)	235,709,488	426	235,709,914
合 計		3,335,238,893	237,392,835	3,572,631,728

(2) 減損損失の認識に至った経緯

上記遊休資産については、将来の使用が見込まれておらず、回収可能価額が帳簿価額を下回っているため減損損失を認識しました。

(3) 資産のグルーピングの方法

当機構は、機構全体が一体となって政策医療を担っていることから、全体で一つの資産グループとしております。ただし、将来の使用が見込まれていない遊休資産及び事業の大幅な縮小や廃止に関する意思決定済みの資産については、それぞれ個別にグルーピングしております。

(4) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、主として不動産鑑定評価額に基づく正味売却価額により算定しております。

6. その他臨時損失の内訳

① 工事関係費用（土壌汚染関係調査、廃棄物処理等）	541,898,542円
② 資産除去債務費用	189,329,872円
③ その他	373,328,867円
合 計	<u>1,104,557,281円</u>

IV. キャッシュ・フロー計算書

1. 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	45,737,704,442円
現金及び預金勘定のうち定期預金	12,500,000,000円
資金期末残高	<u>33,237,704,442円</u>

2. 重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得	627,483,042円
不要財産の国庫納付による資産の減少	1,770,669,428円

V. 退職給付引当金

1. 退職給付債務に関する事項

区 分	平成25年3月31日現在
退職給付債務 (A)	△133,038,295,249円
未認識過去勤務債務 (注) (B)	△18,565,436,015円
未認識数理計算上の差異 (C)	1,559,700,717円
整理資源負担金 (D)	△126,431,039,955円
退職給付引当金 (E) = (A) + (B) + (C) + (D)	△276,475,070,502円

(注) 平成18年8月1日から国家公務員退職手当法の一部を改正する法律（平成17年法律第115号）及び平成25年1月1日から国家公務員退職手当法等の一部を改正する法律（平成24年法律第96号）の適用を受けたため、過去勤務債務が発生しております。

2. 退職給付費用に関する事項

区 分	平成25年3月31日現在
勤務費用	19,172,275,368円
利息費用	2,619,664,310円
過去勤務債務の費用処理額	△254,023,249円
数理計算上の差異の費用処理額	△806,213,536円
運営費交付金で財源措置された費用	13,816,482,847円
退職給付費用	34,548,185,740円

(注) 上記退職給付費用以外に共済組合負担金、長期公経済負担金等の退職給付費用として、37,968,025,157円を計上しております。

3. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

区 分	平成25年3月31日現在
割引率	0.5%
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
過去勤務債務の処理年数	発生事業年度から10年間
数理計算上の差異の処理年数	発生の翌事業年度から9～10年間

VI. 資産除去債務関係

1. 資産除去債務の概要

当機構は労働安全衛生法等の規定により生ずる債務として、所有する建物の解体時におけるアスベストの除去費用、医療用器械備品等の廃棄時における放射性同位元素及び放射化物の除去費用、及び照明装置の廃棄時におけるポリ塩化ビフェニルの除去費用につき資産除去債務を計上しております。

2. 資産除去債務の金額の算定方法

資産除去債務の見積もりにあたり、取得時からの使用見込期間を有形固定資産の耐用年数を参考に2年から41年と見積もっております。割引率は当該期間を勘案し、使用見込期間に見合う財政投融资及び国債の利回りを参考に算定しており、0.142%から2.341%となっております。

3. 当事業年度における資産除去債務の総額の増減

期首残高	230,859,047 円
有形固定資産の取得等に伴う増加額	196,404,880 円
時の経過による調整額	1,953,740 円
資産の除去等による履行額	7,038,148 円
期末残高	422,179,519 円

VII. 不要財産に係る国庫納付関係

1. 不要財産としての国庫納付等を行った資産の種類、帳簿価額等の概要

資産の種類	帳簿価額	備考
土地	1,032,429,437円	旧岐阜病院
土地	738,239,991円	旧筑後病院

2. 不要財産となった理由

「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成22年12月7日閣議決定）において、国庫納付することとされたため。

3. 国庫納付等の方法

独立行政法人通則法第46条の2第1項に基づく現物納付

4. 譲渡収入による現金納付等を行った資産に係る譲渡収入の額 0円

5. 国庫納付等に当たり譲渡収入より控除した費用の額 0円

6. 国庫納付等の額	1,770,669,428円
7. 国庫納付等が行われた年月日 平成24年5月10日	
8. 減資額	1,770,669,428円

VIII. オペレーティング・リース取引

1. 貸借対照表日後一年以内のリース期間に係る未経過リース料	121,971,204円
2. 貸借対照表日後一年を超えるリース期間に係る未経過リース料	170,840,883円

IX. 重要な債務負担行為
該当事項はありません。

X. 重要な後発事象
該当事項はありません。

XI. その他独立行政法人の状況を適切に開示するために必要な会計情報
該当事項はありません。

財 務 諸 表
(附 屬 明 細 書)

1. 固定資産の取得、処分、減価償却費(「第87 特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)及び減損損失累計額の明細

(単位:円)

資産の種類	期首 残高	当期 増加額	当期 減少額	期末 残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期 末残高	摘要
					当期償却額	減価償却累計額	当期減損額	減損損失累計額		
有形固定資産(償却費損益内)	513,557,440,757	40,279,650,250	3,998,988,700	549,838,102,307	203,078,643,589	6,446,429,736	3,099,529,405	340,313,028,982		
建物	23,787,753,380	1,795,532,692	116,798,338	25,466,487,734	11,338,490,041	300,483,926	103,074,963	13,827,513,767		
構築物	169,321,490,982	28,351,778,390	4,381,698,698	193,291,570,674	121,439,948,125	82,361,483	854,958	71,769,261,066		
医療用器械備品	45,922,281,465	4,795,803,234	2,136,239,427	48,581,845,272	27,721,743,345	44,512,655	22,490,737	20,815,589,272		
その他器械備品	771,085,409	232,994,227	13,839,931	990,239,705	586,688,443	207,828	0	403,343,434		
放射線同位元素	52,095,452	0	0	52,095,452	19,550,242	3,070,185	0	32,545,210		
計	763,412,147,445	75,455,758,793	10,647,565,094	818,220,341,144	364,185,063,785	6,873,995,628	3,225,950,063	447,161,281,731		
有形固定資産(償却費損益外)	62,241,063,616	922,443,808	1,351,878,163	61,811,629,261	17,523,989,891	714,548,010	235,709,488	43,573,091,360		
建物	2,017,590,678	204,130,907	3	2,221,721,582	782,229,559	134,242,664	426	1,438,121,669		
構築物	64,258,654,294	1,126,574,715	1,351,878,166	64,033,350,843	18,306,219,450	715,918,364	235,709,914	45,011,213,029		
土地	475,556,878,873	886,444,545	1,968,884,256	474,474,439,162	—	2,908,960,473	0	471,565,478,689		
建設仮勘定	3,300,589,197	23,963,234,788	18,939,993,911	8,323,830,074	—	—	27,877,500	8,323,830,074		
計	48,830,000	14,873,000	0	63,703,000	—	—	0	63,703,000		
有形固定資産合計	478,906,298,070	24,864,552,333	20,908,878,167	482,861,972,236	—	2,908,960,473	27,877,500	479,953,011,763		
建物	575,798,504,373	41,202,094,058	5,350,866,863	611,649,731,568	220,602,633,480	7,160,977,746	3,335,238,893	383,886,120,342		
構築物	25,805,344,058	1,999,663,599	116,798,341	27,688,209,316	12,120,719,600	301,854,280	103,075,389	15,265,635,436		
医療用器械備品	169,321,490,982	28,351,778,390	4,381,698,698	193,291,570,674	121,439,948,125	82,361,483	854,958	71,769,261,066		
その他器械備品	45,922,281,465	4,795,803,234	2,136,239,427	48,581,845,272	27,721,743,345	44,512,655	22,490,737	20,815,589,272		
車両	771,085,409	232,994,227	13,839,931	990,239,705	586,688,443	207,828	0	403,343,434		
放射線同位元素	52,095,452	0	0	52,095,452	19,550,242	3,070,185	0	32,545,210		
土地	475,556,878,873	886,444,545	1,968,884,256	474,474,439,162	—	2,908,960,473	0	471,565,478,689		
建設仮勘定	3,300,589,197	23,963,234,788	18,939,993,911	8,323,830,074	—	—	27,877,500	8,323,830,074		
計	48,830,000	14,873,000	0	63,703,000	—	—	0	63,703,000		
有形固定資産合計	1,296,577,099,809	101,446,885,841	32,908,321,427	1,365,115,664,223	382,491,283,235	10,498,874,465	3,489,537,477	972,125,506,523		
特許権	4	6	0	10	—	—	0	10		
借地権	6,450,000	0	0	6,450,000	—	—	0	6,450,000		
ソフトウェア	34,264,476,328	5,957,676,418	1,824,763,234	38,397,389,512	18,646,328,541	81,942,267	81,942,267	19,669,118,704		
電話加入権	205,801,170	0	90,900	205,710,270	—	2,415,966	1,151,984	203,294,304		
計	34,476,727,502	6,712,580,091	1,824,854,134	39,364,453,469	18,646,517,553	84,358,233	83,094,251	20,633,577,673		
投資有価証券	1,984,926,500	12,058,800	1,996,985,300	0	—	—	—	—		
長期貸付金	766,602,400	730,626,600	289,217,400	1,208,011,600	—	—	—	1,208,011,600		
破産更生債権等	2,542,586,935	565,602,460	855,388,850	2,252,800,545	—	—	—	2,252,800,545		
貸倒引当金	△2,542,586,935	△277,734,415	△567,520,805	△2,252,800,545	—	—	—	△2,252,800,545		
長期前払費用	192,604,675	41,271,678	83,779,164	150,097,189	—	—	0	150,097,189		
災害備蓄在庫	139,671,127	16,740,641	19,968,176	136,443,592	—	—	—	136,443,592		
計	148,337,500	1,197,800	117,535,000	32,000,300	—	—	0	32,000,300		
有形固定資産合計	3,232,142,202	1,089,763,564	2,795,553,085	1,526,552,681	—	—	0	1,526,552,681		

2. たな卸資産の明細 (単位:円)

種 類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘 要
		当期購入・ 製造・振替	払出・振替	その他			
医薬品	3,542,940,584	119,392,367,843	119,110,343,527	4,886,609	3,820,078,291	注	
診療材料	1,657,098,337	69,199,187,547	69,209,808,188	3,887,140	1,642,590,556	注	
給食用材料	143,038,812	10,436,969,952	10,424,033,977	0	155,974,787		
貯蔵品	601,071,615	21,558,383,007	21,597,979,856	0	561,474,766		
計	5,944,149,348	220,586,908,349	220,342,165,548	8,773,749	6,180,118,400		

(注) 当期減少額その他は、低価格法による評価損によるものです。

3. 有価証券の明細 (単位:円)

(1) 流動資産として計上された有価証券

種 類 及 び 銘 柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた 評価差額	摘 要
財投機関債	988,656,000	1,000,000,000	999,432,800	0	
計	1,939,706,000	2,000,000,000	1,996,985,300	0	
その他有価証券	134,100,000,000	134,100,000,000	134,100,000,000	0	
貸借対照表計上額 合計			136,096,985,300		

(2) 投資その他の資産として計上された有価証券 (単位:円)

種 類 及 び 銘 柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた 評価差額	摘 要
満 期 保 有 目 的 債 券	0	0	0	0	
財投機関債	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
貸借対照表計上額 合計			0		

4. 長期貸付金の明細 (単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			回収額	償却額		
奨学金貸与	778,092,400	730,626,600	65,125,800	215,381,600	1,228,211,600	注
計	778,092,400	730,626,600	65,125,800	215,381,600	1,228,211,600	

(注) 1. 当期減少額のうち「償却額」は奨学金貸与規程第11条による返還免除額です。

2. 一年以内回収長期貸付金(期末残高20,200,000円)を含めております。

5. 長期借入金金の明細 (単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	平均利率(%)	返清期限	摘 要
計	474,972,623,744	25,000,000,000	42,108,471,656	457,864,152,088			

6. 独立行政法人国立病院機構債券の明細 (単位:円)

銘 柄	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	利率(%)	償還期限	摘 要
第4回 独立行政法人国立病院機構債券 / 5年	2,000,000,000	0	2,000,000,000	0	1.63%	平成24年6月20日	
計	2,000,000,000	0	2,000,000,000	0			

7. 引当金の明細

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	23,753,023,879	24,443,702,829	23,753,023,879	0	24,443,702,829	
損害補償損失引当金	12,151,980	883,031,930	12,151,980	0	883,031,930	
災害損失引当金	1,175,827,681	0	563,886,296	52,441,200	559,500,185	注
計	24,941,003,540	25,326,734,759	24,329,062,155	52,441,200	25,886,234,944	

(注) 当期減少額のその他については、震災により被災した資産の原状回復費用等の見積額と当期の費用との差額を計上しております。

8. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

区分	貸付金等の残高		貸倒引当金の残高		摘要
	期首残高	当期増減額	期末残高	当期増減額	
医業未収金	142,552,180,459	256,464,553	142,808,645,012	△ 52,555,189	594,864,277
一般債権	142,552,180,459	256,464,553	142,808,645,012	△ 52,555,189	594,864,277 注1
未収金	5,687,092,323	△ 1,591,152,140	4,095,940,183	0	0
一般債権	5,687,092,323	△ 1,591,152,140	4,095,940,183	0	0
破産更生債権等	2,542,586,935	△ 289,786,390	2,252,800,545	△ 289,786,390	2,252,800,545
破産更生債権等	2,542,586,935	△ 289,786,390	2,252,800,545	△ 289,786,390	2,252,800,545 注2
計	150,781,859,717	△ 1,624,473,977	149,157,385,740	△ 342,341,579	2,847,664,822

(注) 1. 一般債権については、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上しております。

2. 破産更生債権等(発生から1年以上経過した医業未収金及び未収金)については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

9. 退職給付引当金の明細

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職一時金に係る債務	134,015,316,752	6,776,834,456	7,753,855,959	133,038,295,249	
整理資源負担金に係る債務	140,378,198,955	0	13,947,159,000	126,431,039,955	
未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	3,047,501,378	15,018,470,705	1,060,236,785	17,005,735,298	
年金資産	-	-	-	-	
退職給付引当金	277,441,017,085	21,795,305,161	22,761,251,744	276,475,070,502	

10. 資産除去債務の明細

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律等に基づく債務	40,849,086	197,483,199	2,691,150	235,641,135	注
PCB特別措置法等に基づく債務	14,346,885	0	0	14,346,885	
計	230,859,047	198,358,620	7,038,148	422,179,519	

(注) 当期増加額には、第91特定の除去費用は含まれておりません。

11. 資本金及び資本剰余金の明細 (単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	209,945,409,102	0	1,770,669,428	208,174,739,674	注1
計	209,945,409,102	0	1,770,669,428	208,174,739,674	
資本剰余金	35,423,636,239	1,126,574,715	0	36,550,210,954	
施設費	13,313,455,914	0	0	13,313,455,914	
補助金等	84,063,699,072	0	0	84,063,699,072	
目的積立金	710,893,469	0	0	710,893,469	
減資差益	△ 2,046,575,506	0	639,797,225	△ 2,686,372,731	注2
損益外除売却差額相当額	94,753,855,882	0	0	94,753,855,882	
その他	226,218,965,070	1,126,574,715	639,797,225	226,705,742,560	
計	16,428,980,346	2,412,170,276	534,931,172	18,306,219,450	注2
損益外減価償却累計額	576,024,776	235,709,914	95,816,326	715,918,364	注2
損益外減損損失累計額	209,213,959,948	△ 1,521,305,475	9,049,727	207,683,604,746	
差引計					

(注) 1. 当期減少額は、独立行政法人通則法第46条の2第4項の規定に従い国庫納付した額です。

2. 当期減少額は、「第87特定の償却資産」に該当する資産の減少によるものです。

12. 積立金の明細 (単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
積立金	58,688,190,329	0	58,688,190,329	0	注
計	58,688,190,329	0	58,688,190,329	0	

(注) 当期減少額は、前期の損失処理によるものです。

13. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細 (単位:円)

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額		期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	
平成23年度	1,104,899,869	—	1,104,899,869	0	1,104,899,869
平成24年度	—	28,593,562,000	28,136,813,781	272,948,219	28,409,762,000
計	1,104,899,869	28,593,562,000	29,241,713,650	272,948,219	29,514,661,869

(2)運営費交付金債務の当期振替額の明細
平成23年度交付分

区 分		金 額	内 訳
業務達成基準 による振替額	運営費交付金収益	1,104,899,869	1. 業務達成基準を採用した業務:診療業務、教育研修業務、臨床研究業務、その他 2. 当該業務に関する損益等 (1) 損益計算書に計上した費用の額:1,104,899,869円 (診療業務:0円、教育研修業務:0円、臨床研究業務:0円、その他(退職給付費用等):1,104,899,869円)
	資産見返運営費交付金	0	(2) 固定資産の取得額:0円 (診療業務:0円、教育研修業務:0円、臨床研究業務:0円、その他(退職給付費用等):0円)
	資本剰余金	0	3. 運営費交付金収益化額の積算根拠 年度計画の予定どおりに遂行した業務について、各業務に当てられる運営費交付金の計画額を収益化
	計	1,104,899,869	
期間進行基準 による振替額	運営費交付金収益	0	- (期間進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準 による振替額	運営費交付金収益	0	- (費用進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
会計基準第81第3項による振替額 合計		1,104,899,869	

平成24年度交付分

区 分		金 額	内 訳
業務達成基準 による振替額	運営費交付金収益	28,136,813,781	1. 業務達成基準を採用した業務:診療業務、教育研修業務、臨床研究業務、その他 2. 当該業務に関する損益等 (1) 損益計算書に計上した費用の額:28,136,813,781円 (診療業務:0円、教育研修業務:636,273,930円、臨床研究業務:2,784,706,804円、 その他(退職給付費用等):24,715,833,047円)
	資産見返運営費交付金	272,948,219	(2) 固定資産の取得額:272,948,219円 (診療業務:0円、教育研修業務:0円、臨床研究業務:272,948,219円、その他(退職給付費用等):0円)
	資本剰余金	0	3. 運営費交付金収益化額の積算根拠 年度計画の予定どおりに遂行した業務について、各業務に当てられる運営費交付金の計画額を収益化
	計	28,409,762,000	
期間進行基準 による振替額	運営費交付金収益	0	- (期間進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準 による振替額	運営費交付金収益	0	- (費用進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
会計基準第81第3項による振替額 合計		28,409,762,000	

交付年度	運営費交付金債務残高		金額	残高の発理由及び収益化等の計画
	区分	業務等区分		
平成24年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	診療業務	0	その他の事業のうち、再編成経費について、対象である善通寺病院と香川小児病院の統合完了時期が平成25年5月に変更されたため、運営費交付金債務として翌事業年度へ繰り越したもの。 翌事業年度において計画どおり成果を達成できる見込みであり、翌事業年度において収益化する予定である。
		教育研修業務	0	
		臨床研究業務	0	
		その他	183,800,000	
	小計	183,800,000		
	期間進行基準を採用した業務に係る分	-	0	- (期間進行基準を採用した業務は無い)
	費用進行基準を採用した業務に係る分	-	0	- (費用進行基準を採用した業務は無い)
	計		183,800,000	

14. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

(1) 施設費の明細

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	その他	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関施設整備費負担金	919,697,950	0	858,048,799	61,649,151	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関運営費負担金	146,396,450	0	145,321,938	1,074,512	
独立行政法人国立病院機構施設整備費補助金	1,066,094,400	0	1,003,370,737	62,723,663	
計					

(2) 補助金等の明細

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関施設整備費負担金	7,505,000	0	0	0	7,505,000
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関運営費負担金	222,527,499	0	4,539,255	0	217,988,244
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関医療評価・向上事業費補助金	3,541,000	0	0	0	3,541,000
疾病予防対策事業費等補助金(感染症対策特別促進事業費)	24,956,000	0	0	0	24,956,000
疾病予防対策事業費等補助金(難病特別対策推進事業費)	758,000	0	0	0	758,000
疾病予防対策事業費等補助金(がん診療連携拠点病院機能強化事業費)	480,174,000	0	1,688,137	0	478,485,863
医療施設運営費等補助金(災害医療調査へリコブター運営事業)	5,740,000	0	0	0	5,740,000
医療施設運営費等補助金(DMAT事務局事業)	50,005,000	0	0	0	50,005,000
医療施設等設備整備費補助金	14,218,000	0	13,123,500	0	1,094,500
子一ム医療実証事業委託費補助金	24,380,000	0	0	0	24,380,000
精神保健福祉人材養成等事業委託費補助金	4,529,000	0	0	0	4,529,000
[北海道外22県]地域医療再生基金事業費補助金	1,336,401,625	0	967,996,686	0	368,404,939
[北海道外5県]がん診療施設・設備整備費補助金	250,861,000	0	250,714,000	0	147,000
[北海道外32都府県]救急勤務医支援対策事業補助金	120,185,334	0	39,175,500	0	81,009,834
[北海道外46都府県]新人看護職員研修事業補助金	91,844,000	0	1,570,000	0	90,274,000
[北海道外25都府県]産科医等確保支援事業費補助金	41,767,000	0	0	0	41,767,000
[北海道外4県]女性医師等就業環境改善対策事業補助金	11,472,000	0	0	0	11,472,000
[青森県外3県]マブイカルテック育成支援事業費補助金	12,174,303	0	0	0	12,174,303
[岩手県外12府県]保健衛生施設等施設・設備整備費補助金	54,372,000	0	50,586,000	0	3,786,000
[宮城県外3県]地域医療復興事業補助金	27,048,918	0	0	0	27,048,918
[宮城県外4府県]受入困難事業患者受入医療機関支援事業補助金	19,657,000	0	0	0	19,657,000
[栃木県外4県]産科週産期医療施設等整備事業補助金	377,152,000	0	88,915,250	0	288,236,750
[栃木県外2県]医師看護師等宿舍施設整備費補助金	52,950,000	0	40,425,000	0	12,525,000

(単位:円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳				摘要
		建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	収益計上	
[栃木県外6都府県]災害拠点病院設備整備支援事業費補助金	39,263,000	0	29,983,825	0	9,279,175	
[栃木県外3県]小児救急医療支援事業補助金	36,618,139	0	1,890,000	0	34,728,139	
[栃木県外2県]感染症指定医療機関運営費等補助金	16,398,375	0	0	0	16,398,375	
[栃木県外1県]災害拠点病院・DMAT資機材整備事業費補助金	7,720,000	0	6,419,000	0	1,301,000	
[栃木県]地域医療に係る県民協働事業補助金	600,000	0	0	0	600,000	
[群馬県外1県]感染症指定医療機関施設・設備整備事業補助金	15,799,000	0	9,223,420	0	6,575,580	
[群馬県外6県]災害医療対策事業費補助金	899,000	0	0	0	899,000	
[埼玉県外10県]病院群輪番制病院運営事業補助金	96,876,276	0	32,004,000	0	64,872,276	
[埼玉県]救命救急・周産期母子医療センター医療従事者処遇改善事業費補助金	2,197,000	0	0	0	2,197,000	
[茨城県外2県]地域医療機関連携促進事業費補助金	84,344,480	0	77,652,000	0	6,692,480	
[千葉県]在宅移行児童一時支援事業補助金	12,128,000	0	0	0	12,128,000	
[千葉県]安心・こども基金事業費補助金	50,000	0	0	0	50,000	
[東京都外3県]医療施設運営費等補助金(救急医療トレーニングセンター運営事業)	95,365,000	0	64,520,850	0	30,844,150	
[東京都外3府県]外国人看護師候補者就労研修支援事業補助金	2,238,000	0	0	0	2,238,000	
[神奈川県外3県]病院内保育所施設整備費補助金	6,319,596	0	0	0	6,319,596	
[長野県]自殺対策緊急強化事業補助金	105,095	0	0	0	105,095	
[石川県外1県]医療施設耐震化整備事業費補助金	1,126,179,000	0	1,125,741,575	0	437,425	
[石川県外8県]医療施設等設備整備費補助金	260,565,000	0	260,013,000	0	552,000	
[富山県外1県]認知症疾患医療センター運営事業費補助金	16,000,000	0	0	0	16,000,000	
[岐阜県外1県]日中一時支援事業費補助金	516,000	0	0	0	516,000	
[愛知県外2県]地域診療情報連携推進費補助金	50,338,335	0	38,922,000	0	11,416,335	
[愛知県外2府県]救急医療充実確保事業費補助金	12,759,638	0	0	0	12,759,638	
[愛知県]医師派遣推進事業費補助金	1,076,000	0	0	0	1,076,000	
[三重県外6府県]障害者自立支援基盤整備事業補助金	24,808,754	0	22,011,600	0	2,797,154	
[滋賀県]東近江地域重症難病患者入院運営事業費補助金	2,304,000	0	0	0	2,304,000	
[京都府外1県]在宅療養あんしん病院支援事業費補助金	21,444,000	0	11,182,500	0	10,261,500	
[大阪府外4県]新型インフルエンザ患者受入医療機関設備整備事業費補助金	22,524,000	0	14,334,000	0	8,190,000	
[高根県]高度ながん検診機器利用促進事業費補助金	495,000	0	0	0	495,000	
[香川県]臨床研修担当事務職員配置支援事業費補助金	913,000	0	0	0	913,000	
[佐賀県]結核整備事業費補助金	144,268,000	0	144,268,000	0	0	
[佐賀県]児童思春期外来整備事業費補助金	20,000,000	0	17,546,078	0	2,453,922	
[佐賀県]肝疾患診療連携コーディネート事業費補助金	6,285,000	0	0	0	6,285,000	
[佐賀県]糖尿病コーディネート看護師育成・訪問活動事業費補助金	1,892,000	0	0	0	1,892,000	
[熊本県]へり救急搬送体制整備(医療機器等)事業費補助金	15,725,000	0	15,476,000	0	249,000	
[宮崎県]医師スキルアップ支援補助金	673,950	0	0	0	673,950	
[鹿児島県]指定文化財保護事業補助金	360,000	0	0	0	360,000	
[さいたま市]児童福祉施設入所児童等特別支援事業費補助金	40,000	0	0	0	40,000	
[新潟市]病院群輪番制病院運営事業費補助金	2,735,000	0	0	0	2,735,000	
[宇都宮市外2市]救急医療体制運営費補助金	16,685,720	0	0	0	16,685,720	
[高崎市]高崎医療センター医療機器整備費等補助金	3,360,519	0	0	0	3,360,519	
[小諸市]小諸市松くい虫被害防除特殊伐採補助金	52,000	0	0	0	52,000	
[豊橋市]救急医療第2次病院補助院補助金	7,828,400	0	0	0	7,828,400	
[東近江市]東近江救急隊専用回線補助事業	43,720	0	0	0	43,720	
計	5,411,011,676	0	3,329,921,176	0	2,081,090,500	

15. 役員及び職員の給与の明細

(単位:円、人)

区分	報酬又は給与		支給人員	退職手当	
	支給額			支給額	支給人員
役員	(4,320,000)	(3)	(0)	(0)	(0)
	82,456,619	6	32,133,900	2	
職員	(28,606,923,434)	(12,040)	(0)	(0)	(0)
	342,477,783,635	54,556	21,494,155,906	4,626	
合計	(28,611,243,434)	(12,043)	21,526,289,806	(0)	(0)
	342,560,240,254	54,562		4,628	

- (注) 1. 役員に対する報酬等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構役員報酬規程及び独立行政法人国立病院機構役員退職手当規程によっております。
 2. 職員に対する給与等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構職員給与規程、独立行政法人国立病院機構院長給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤職員給与規程、独立行政法人国立病院機構本部職員給与規程及び独立行政法人国立病院機構本部非常勤特定専門職員給与規程によっております。
 3. 支給人員数は、年間平均支給人員数を記載しております。
 4. 非常勤の役員及び職員は、外数として()で記載しております。
 5. 中期計画においては、法定福利費等を含めて予算上の人件費としておりますが、上記明細には法定福利費等は含まれておりません。

16. 開示すべきセグメント情報

		(単位:円)					
		診療事業	教育研修事業	臨床研究事業	計	法人共通	合計
事業収益							
医業収益		855,190,999,895	—	—	855,190,999,895	—	855,190,999,895
看護師等養成所収益		—	4,270,021,306	—	4,270,021,306	—	4,270,021,306
研修収益		—	112,992,793	—	112,992,793	—	112,992,793
研究収益		—	—	6,273,361,281	6,273,361,281	—	6,273,361,281
運営費交付金収益		530,925,610	636,273,930	3,038,627,083	4,205,826,623	25,820,732,916	30,026,559,539
補助金等収益		3,143,470,896	36,924,312	7,788,845	3,188,184,053	5,465,000	3,193,649,053
寄附金収益		392,163,475	1,605,250	401,271,918	795,040,643	1,545,000	796,585,643
資産見返物品受贈額戻入		4,249,686	0	0	4,249,686	0	4,249,686
施設費収益		62,868,820	670,655	0	63,539,475	0	63,539,475
財務収益		0	0	0	0	291,371,288	291,371,288
その他		4,907,609,222	21,418,101	48,996,195	4,978,023,518	3,253,744,802	8,231,768,320
事業収益計		864,232,287,604	5,079,906,347	9,770,045,322	879,082,239,273	29,372,859,006	908,455,098,279
事業費用							
業務費		799,183,187,982	6,466,784,611	11,866,626,961	817,516,599,554	—	817,516,599,554
一般管理費		—	—	—	—	29,657,023,986	29,657,023,986
財務費用		0	0	0	0	9,158,665,661	9,158,665,661
その他		—	—	—	—	2,297,852,001	2,297,852,001
事業費用計		799,183,187,982	6,466,784,611	11,866,626,961	817,516,599,554	41,113,541,648	858,630,141,202
事業損益(△損失)		65,049,099,622	△ 1,386,878,264	△ 2,096,581,639	61,565,639,719	△ 11,740,682,642	49,824,957,077
総資産		1,099,393,612,864	31,253,244,127	3,853,116,115	1,134,499,973,106	194,704,761,071	1,329,204,734,177
(主要資産内訳)							
流動資産							
現金及び預金		0	0	0	0	45,737,704,442	45,737,704,442
医業未収金		142,808,645,012	0	0	142,808,645,012	0	142,808,645,012
固定資産							
有形固定資産		927,937,022,092	31,150,750,699	3,622,130,968	962,709,903,759	9,415,602,764	972,125,506,523

(注)1. セグメントの区分については、独立行政法人国立病院機構法に定められている業務内容に基づき、「診療事業」、「教育研修事業」及び「臨床研究事業」に区分しております。

2. 事業の内容

「診療事業」: 安心で安全な質の高い医療や政策医療を提供するための事業

「教育研修事業」: 質の高い医療従事者(医師、看護師等)を養成・育成するための事業

「臨床研究事業」: 医療の質の向上に貢献するための研究、治療等の事業

3. 事業収益のうち法人共通は、各セグメントに配賦不能収益であり、その主なものは、国勤務期間分の退職給付債務等に係る運営費交付金収益(25,820,732,916円)です。

4. 事業費用のうち法人共通は、各セグメントに配賦不能費用であり、その主なものは、管理部門に係る費用(29,657,023,986円)です。

5. 総資産のうち法人共通は、各セグメントに配賦しなかった資産であり、その主なものは、現金及び預金(45,737,704,442円)、管理部門が管理する土地(8,243,953,552円)、管理部門に係る建物(1,046,417,251円)です。

6. 損益外減価償却相当額、損益外減損損失相当額及び損益外除売却差額相当額の各セグメントの金額は、以下のとおりです。

		(単位:円)					
		診療事業	教育研修事業	臨床研究事業	計	法人共通	合計
損益外減価償却相当額		1,059,475,128	1,134,317,302	152,014,229	2,345,806,659	66,363,617	2,412,170,276
損益外減損損失相当額		196,302,352	30,765,210	8,637,628	235,705,190	4,724	235,709,914
損益外除売却差額相当額		2,189,199	403,661	6,456,867	9,049,727	0	9,049,727

17. 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

該当事項はありません。

決算報告書

決算報告書

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
収入				
運営費交付金	28,622,699,000	28,593,562,000	△ 29,137,000	退職手当に係る運営費交付金が補正予算により削減されたことによる
施設整備費補助金	108,367,000	0	△ 108,367,000	工事の進捗の遅れにより概算払から精算払へ変更になったことによる
長期借入金等	34,086,978,000	25,000,000,000	△ 9,086,978,000	内部資金を活用し借入金を抑制したことによる
業務収入	870,383,076,447	880,878,912,990	10,495,836,543	平均在院日数の短縮による上位施設基準を取得したこと等による
その他収入	18,981,990,000	1,137,872,798	△ 17,844,117,202	資金運用の戻入を行わなかったことによる
計	952,183,110,447	935,610,347,788	△ 16,572,762,659	
支出				
業務経費	791,853,107,843	796,656,405,949	4,803,298,106	
診療業務経費	714,706,316,000	720,498,246,128	5,791,930,128	医薬品費等の材料費が計画より増加したこと等による
教育研修業務経費	6,245,573,460	6,060,984,085	△ 184,589,375	経費を計画より削減したこと等による
臨床研究業務経費	10,906,072,594	11,282,376,145	376,303,551	経費が計画より増加したこと等による
その他の経費	59,995,145,789	58,814,799,591	△ 1,180,346,198	退職給付費用が計画より減少したこと等による
施設整備費	88,695,303,000	77,677,370,408	△ 11,017,932,592	契約コストの削減及び工事の進捗の遅れにより、整備費の年度内の支払額が計画より減少したことによる
借入金償還	45,018,472,000	44,108,471,656	△ 910,000,344	借入の減による
支払利息	9,602,797,755	9,031,164,826	△ 571,632,929	借入の減による
その他支出	9,094,444,000	33,513,313,757	24,418,869,757	資金運用の預入による
計	944,264,124,598	960,986,726,596	16,722,601,998	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

監事の意見

監査報告書

独立行政法人国立病院機構
理事長 桐野高明 殿

私たち監事は、独立行政法人通則法第19条第4項及び第38条第2項の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第9期事業年度の業務及び会計について監査を行いました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 監事の監査の方法及びその内容

各監事は、独立行政法人国立病院機構監事監査規程に従い、理事、内部監査部門、その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、役員会その他重要な会議に出席するほか、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から職務の遂行を適正に行うための体制について、監査に関する品質管理基準等に従って整備している旨の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、損失の処理に関する書類（案）、行政サービス実施コスト計算書、重要な会計方針、その他の注記及び附属明細書）並びに決算報告書について検討を加えました。

また、理事と法人間の利益相反取引、理事の法人業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等に関しては、上記の監査の方法のほか、必要に応じて理事等から報告を求め、当該事項の状況を詳細に調査いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告書の監査結果

- 一 事業報告書は、法令等に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の業務遂行に関しては、不正の行為または法令等に違反する重大な事実は認められません。

なお、理事と法人間の利益相反取引、理事の法人業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等についても理事の義務違反は認められません。

(2) 財務諸表及び決算報告書の監査結果

- 一 会計監査人 新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。
- 二 財務諸表（損失の処理に関する書類（案）を除く。）は、法人の財政状態並びに運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- 三 損失の処理に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認めます。
- 四 決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認めます。

平成25年6月19日

独立行政法人国立病院機構

監事

山口正隆 

監事

小野高史 

会計監査人の意見

独立監査人の監査報告書

平成25年6月19日

独立行政法人 国立病院機構

理事長 桐野高明 殿

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

荒尾恭則 

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

山田洋一 

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

樋澤克彦 

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

近藤若明 

<財務諸表監査>

当監査法人は、独立行政法人通則法（以下「通則法」という。）第39条の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第9期事業年度の損失の処理に関する書類（案）を除く財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書、重要な会計方針、その他の注記及び附属明細書について監査を行った。

財務諸表に対する独立行政法人の長の責任

独立行政法人の長の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の会計の基準に準拠して財務諸表（損失の処理に関する書類（案）を除く。以下同じ。）を作成し適正に表示することにある。これには、不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽の表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために独立行政法人の長が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

会計監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の監査の基準に準拠して監査を行った。この監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。監査は、独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為が財務諸表に重要な虚偽の表示をもたらす要因となる場合があることに十分留意して計画される。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正及び誤謬並びに違法行為による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、独立行政法人の長が採用した会計方針及びその適用方法並びに独立行政法人の長によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。この基礎には、当監査法人が監査を実施した範囲においては、財務諸表に重要な虚偽の表示をもたらす独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の存在は認められなかったとの事実を含んでいる。なお、当監査法人が実施した監査は、財務諸表の重要な虚偽の表示の要因とならない独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の有無について意見を述べるものではない。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の会計の基準に準拠して、独立行政法人国立病院機構の財政状態、運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

<通則法が要求する損失の処理に関する書類（案）及び決算報告書に対する意見>

当監査法人は、通則法第39条の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第9期事業年度の損失の処理に関する書類（案）及び決算報告書について監査を行った。

損失の処理に関する書類（案）及び決算報告書に対する独立行政法人の長の責任

独立行政法人の長の責任は、法令に適合した損失の処理に関する書類（案）を作成すること及び予算の区分に従って決算の状況を正しく示す決算報告書を作成することにある。

会計監査人の責任

当監査法人の責任は、損失の処理に関する書類（案）が法令に適合して作成されているか及び決算報告書が予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているかについて、独立の立場から意見を表明することにある。

通則法が要求する損失の処理に関する書類（案）及び決算報告書に対する監査意見

当監査法人の監査意見は次のとおりである。

- (1) 損失の処理に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認める。
- (2) 決算報告書は、独立行政法人の長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認める。

<事業報告書に対する報告>

当監査法人は、通則法第39条の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第9期事業年度の事業報告書（会計に関する部分に限る。）について監査を行った。なお、事業報告書について監査の対象とした会計に関する部分は、事業報告書に記載されている事項のうち会計帳簿の記録に基づく記載部分である。

事業報告書に対する報告

当監査法人は、事業報告書（会計に関する部分に限る。）が独立行政法人国立病院機構の財政状態及び運営状況を正しく示しているものと認める。

利害関係

独立行政法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上